塙 保己一とは

延享3年(1746年)～文政4年(1821年)
武蔵国児玉郡保木野村(現・埼玉県本庄市)生まれ
塙保己一は江戸時代後期に活躍した全盲の学者です。

7歳のとき、病気がもとで失明しましたが、15歳で江戸に出て、学問の道に進みます。

多くの困難の中、大文献集「群書類従」666冊をはじめ、散逸する恐れのある貴重な文献を校正し、次々と出版していきました。

48歳のときには、国学の研究の場として現在の大学ともいえる「和学講談所」を創設し、多くの弟子を育てました。

保己一は、盲目の身で国家的大事業を成し遂げただけではありません。学者として有名になり、どんなに多忙な日々を送るようになっても、目の不自由な仲間のことを忘れず、生涯、自分と同じように障害のある人たちの社会的地位向上のために全力を注いだのです。

そして、文政4年(1821年)2月、盲人社会の最高位である総検校につき、同年9月に天命を全うしました。

▲群書類従

▲源氏物語を講義している保己一

渋沢栄一が敬愛した人物

保己一から遅れて94年後に、渋沢栄一が現在の埼玉県深谷市に生まれています。「日本近代資本主義の父」と呼ばれ、第一国立銀行をはじめ、鉄道、製紙、造船など500社にものぼる企業の設立・育成に関わりました。また、福祉や教育などの社会事業にも熱心に取り組み、社会福祉事業の先駆者でもありました。
保己一を敬愛し、その顕彰事業に尽力したことが広く知られています。

▲渋沢栄一(渋沢資料館所蔵)

荻野吟子を医師へと導く

日本最初の公認女性医師・荻野吟子は現在の埼玉県熊谷市の出身です。困難にめげず医学校を優秀な成績で卒業したものの、「昔から医者は男に決まっている」と言ってはばからない役人たちから医師への道を拒まれていたのです。男尊女卑の壁に医師への道を閉ざされかけていた吟子を救ったのは、保己一がまとめた古代律令の解説書「令義解」でした。そこには女性の医師についての規定があったのです。これが、「日本にも女性の医師がいた」という吟子の主張の根拠となったのです。

▲荻野吟子

ヘレン・ケラーが目標とした塙 保己一

「私は特別な思いをもって、埼玉にやって参りました。それはつらく苦しい時でも、この埼玉ゆかりのハナワ・ホキイチ先生を目標に頑張ることができ、“今の私”があるからです。」
世界的偉人として讃えられる、目も見えず、耳も聞こえず、そのために話すことも困難であった女性、ヘレン・ケラーは、昭和12年(1937年)、埼玉会館で開かれた講演会でこのように話しています。

▲保己一の小さな像に親しげに触れているヘレン・ケラー

お問合せ先

埼玉県福祉部障害者福祉推進課『塙保己一賞』係
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL: 048-830-3309
E-mail: a3310-06@pref.saitama.lg.jp
HP: http://www.pref.saitama.lg.jp/a0604/hanawa/index.html

埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」
本庄市マスコット
「はにぼん」

塙保己一の紹介動画は
こちらから御覧下さい

共生の精神が生んだ偉人
全盲の国学者 塙保己一

彩の国 埼玉県

第二十回

塙保己一賞

「群書類従」という我が国文化史上類を見ない大文献集を編集・出版した、埼玉県本庄市出身の江戸後期の学者「塙保己一」。

その精神を受け継ぎ、不屈の努力を続け顕著な活躍をしている障害者や、このような障害者のために様々な貢献をしている方に「塙保己一賞」を贈ります。

今年は塙保己一生誕二八〇年にあたりますのでたくさんの御応募をお待ちしております。

令和8年度 募集

6月1日(月)～8月31日(月)

募集対象

- 顕著な活躍をしている障害者
- 障害者のために貢献している個人や団体

(視覚障害に限りません。)

群書類従(版木)

塙保己一
延享3年(1746年)～文政4年(1821年)
武蔵国児玉郡保木野村(現・埼玉県本庄市)生まれ

主催 埼玉県
共催 本庄市/埼玉県教育委員会
後援 厚生労働省/文部科学省/公益社団法人温故学会/社会福祉法人全国社会福祉協議会/
社会福祉法人日本身体障害者団体連合会/社会福祉法人日本視覚障害者団体連合/社会福祉法人東京ヘレン・ケラー協会/
社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会/特定非営利活動法人埼玉県障害者協議会/総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

塙保己一賞　募集要項

1　対象者

塙保己一大賞

日本国内に在住し活動する者で、塙保己一のように不屈の精神力により、社会的に顕著な活躍をしてきた障害のある個人

塙保己一奨励賞

日本国内に在住し活動する者で、努力を重ねており、今後さらに社会的な活躍が期待される６０歳未満（令和８年４月１日現在）の障害のある個人

塙保己一貢献賞

社会的に顕著な障害者支援活動等を行ってきた者又は障害者の自立・社会参加の拡大につながる顕著な発明・機器開発等を行った者で、日本国内に在住し活動する個人又は団体（障害の有無は問わない）

※　これらの賞は視覚障害者に限定されたものではありません。他の障害ある方も是非、ご応募ください。

※　表彰対象とするにふさわしくない行為があった際は、表彰の対象としないことがあります。

2　応募方法

- 「候補者調書」及び「推薦書」に必要事項を御記入の上、３の「応募先」まで御送付ください。（郵送・電子メール可）
- 応募は、候補者本人・その他を問いません。
  ただし、「推薦書」は、候補者本人と二親等内の親族（配偶者を含む）ではない方 のものを御提出ください。

※　「候補者調書」及び「推薦書」は、埼玉県ホームページからダウンロードできます。

塙保己一賞　募集　検索

ホームページ

3　応募先

〒 330-9301　埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
埼玉県福祉部　障害者福祉推進課『塙保己一賞』係
TEL：048-830-3309　E-mail：a3310-06@pref.saitama.lg.jp

4　応募期間

令和８年 **6** 月 **1** 日（月）～ **8** 月 **31** 日（月）（郵送の場合は当日消印有効）

5　選考方法

塙保己一賞選考委員会での選考を経て、埼玉県知事が決定いたします。

6　表彰

表彰式は、令和８年１２月に開催予定。
受賞者には、表彰状と記念品を贈呈いたします。

下の正方形は音声コードです。専用の読み取り装置の使用により、紙面の内容の音声出力が可能です。

過去の受賞者一覧（敬称略）

第１９回（令和７年度）受賞者

大　賞　広瀬　浩二郎（大阪府）

- 視覚障害１級
- 国立民族学博物館 人類基礎理論研究部　教授
- 日本の宗教史や民俗学、障害者文化理論を研究
- ユニバーサルミュージアムを積極的に発信

奨励賞　森　仁志（東京都）

- 視覚障害２級
- 白杖プレイキンダンサー「MORIKO JAPAN」
- NPO法人 LEAVE NO ONE BEHIND 代表理事
- 国内外のイベントやメディアを通じて、情報を発信している

貢献賞　加藤　俊和（京都府）

- 点字楽譜のレイアウトを考案
- 点字表記に関する専門知識を活かして点字の指導書を執筆
- 視覚障害者情報支援システムの確立を支援
- 被災した視覚障害者への支援体制構築に尽力している

第18回（令和６年度）		
大賞	本間　律子	（東京都）
奨励賞	稲木　良光	（静岡県）
貢献賞	佐久間　侃男	（埼玉県）
第17回（令和５年度）		
大賞	岩田　美津子	（大阪府）
奨励賞	守田　稔	（大阪府）
貢献賞	高橋　りく	（東京都）
第16回（令和４年度）		
大賞	鈴木　孝幸	（神奈川県）
奨励賞	上田　喬子	（東京都）
貢献賞	佐藤　實	（東京都）
貢献賞	鈴　和代	（埼玉県）
第15回（令和３年度）		
大賞	田中　章治	（埼玉県）
奨励賞	伊藤　丈人	（東京都）
奨励賞	小久保寛太	（埼玉県）
貢献賞	堺　正一	（埼玉県）
第14回（令和２年度）		
大賞	富田　清邦	（東京都）
奨励賞	板原　愛	（東京都）
奨励賞	福地健太郎	（東京都）
貢献賞	社会福祉法人東京点字出版所	（東京都）
第13回（令和元年度）		
大賞	生駒　芳久	（和歌山県）
奨励賞	石田　由香理	（北海道）
奨励賞	片岡　亮太	（静岡県）
貢献賞	株式会社名取製作所	（埼玉県）
第12回（平成30年度）		
大賞	髙田　英一	（京都府）
奨励賞	大胡田　誠	（東京都）
貢献賞	公益財団法人日本盲導犬協会	（神奈川県）
第11回（平成29年度）		
大賞	指田　忠司	（千葉県）
奨励賞	澤村　祐司	（東京都）
奨励賞	木村　敬一	（東京都）
貢献賞	NPO法人視覚障害者のための手でみる博物館	（岩手県）
第10回（平成28年度）		
大賞	竹内　昌彦	（岡山県）
奨励賞	踊　正太郎	（茨城県）
貢献賞	岡村　原正	（埼玉県）
特別賞	新井　淑則	（埼玉県）
第９回（平成27年度）		
大賞	笹川　吉彦	（東京都）
奨励賞	ロイ　ビッショジト	（滋賀県）
貢献賞	社会福祉法人日本点字図書館	（東京都）

第８回（平成26年度）		
大賞	牛窪　多喜男	（埼玉県）
奨励賞	朝霧　裕	（埼玉県）
貢献賞	公益財団法人アイメイト協会	（東京都）
貢献賞	埼玉県立塙保己一学園ＰＴＡ	（埼玉県）
第７回（平成25年度）		
大賞	高橋　實	（大阪府）
奨励賞	金子　遼	（埼玉県）
貢献賞	髙木　金次	（東京都）
貢献賞	ＮＰＯ法人国際障害者ピアノフェスティバル委員会	（東京都）
第６回（平成24年度）		
大賞	石川　准	（静岡県）
奨励賞	加藤　裕司	（埼玉県）
貢献賞	宮城　武久	（埼玉県）
貢献賞	社会福祉法人東京ヘレン・ケラー協会	（東京都）
第５回（平成23年度）		
大賞	茂木　幹央	（埼玉県）
奨励賞	田中　文	（埼玉県）
貢献賞	社会福祉法人国際視覚障害者援護協会	（東京都）
貢献賞	桐生　清次	（新潟県）
第４回（平成22年度）		
大賞	長谷川　貞夫	（東京都）
奨励賞	遠藤　隆行	（埼玉県）
貢献賞	毎日新聞社点字毎日	（大阪府）
貢献賞	高橋　昌巳	（東京都）
第３回（平成21年度）		
大賞	青木　陽子	（埼玉県）
奨励賞	相田　大希	（埼玉県）
奨励賞	梯　剛之	（神奈川県）
貢献賞	河村　宏	（東京都）
貢献賞	財団法人たんぽぽの家	（奈良県）
第２回（平成20年度）		
大賞	長尾　榮一	（東京都）
奨励賞	川上　理恵	（埼玉県）
貢献賞	樽松　武男	（埼玉県）
貢献賞	丸木　希代	（埼玉県）
第１回（平成19年度）		
大賞	本間　昭雄	（東京都）
奨励賞	綱川　泰典	（埼玉県）
貢献賞	川野　楠己	（神奈川県）
特別賞	斎藤　政雄	（東京都）

下の正方形は音声コードです。専用の読み取り装置の使用により、紙面の内容の音声出力が可能です。